



# 川内村第4行政区

上智大学 学生地域社会研究グループ

# 目次

- 1) 自己紹介
- 2) 川内村の概要
- 3) 2018年度（1年目）の振り返り
- 4) 2019年度（2年目）の活動報告 ①冊子作成 ②ソフィア祭
- 5) 今後の予定

# 自己紹介

## 活動者

上智大学 学生地域社会研究グループ

指導教員 社会学科教授 植田今日子

代表者 社会学科 3年 曾我毬衣

メンバー 社会学科 3年 園田ひとみ

3年 田島佳苗

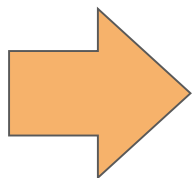
3年 橋本瑞希

3年 横田明里



# 川内村の概要

- ・ 都市化により、都市へ人口が流出
  - ・ 震災後の帰村状況
    - 小中高生がいる家庭の帰村率が低い  
(子どもが避難先での学校に通いはじめ、そこでの生活が出来上がってしまった、などの理由)
- ⇒ 村の若者が少なく、地域の担い手が減少している



若い世代の交流人口や関係人口を増やす

→ 川内村に何度も足を運んでくれるようにする

# 2018年度（1年目）の振り返り

## 6度の川内村訪問

「とっておきプロジェクト」をコンセプトに活動。

婦人会の方と郷土料理作り、区民祭への参加、インタビュー etc...



川内村には、魅力的な資源、人がたくさんいる！

1人でも多くの人に、川内村を知ってもらい、  
足を運んでもらうきっかけ作りをしたい！

## 3つの提案

- ① Instagramの開設
- ② 冊子作成
- ③ 上智大学の学園祭での宣伝



# 2019年度（2年目）の活動報告 ①冊子作成

目次：

1. 私たちの紹介
  2. アクセス
  3. 川内村ってこんなところ
  4. 川内のご飯
  5. 想い
  6. あとがき
- ～三瓶保彦さん・秋元英男さん



## ←「川内村ってこんなところ」 各施設の紹介

### 町分オルタナギャラリー

村を盛り上げるために開かれた施設。この場所を管理しているの



### 「そりゃ大歓迎だべ」——

三瓶保彦さんは川内村第四行政区の区長を勤めていらっしゃいます。

「救急車がいれば追っかけてくんだからな、そいで黙って耳を澄まして、止まったっていうとみんな集まってきて。区長やってる立場だから、みんな必ず俺に電話をかけてくる、どこだあってそれで足運んでどうしたの、こうしたのってなっちゃうんだけど、まあそれがいいんだよな」この言葉が、川内村の、そして区長さんの、お互いを思いやり、支えあう姿が映し出されているように感じました。

高齢化率が高まる川内村第四行政区で、三瓶区長は住民の「健康寿命」を伸ばし、健康で生き生きとした生活を送ることができるよう老人クラブが使用するゲートボール場の整備や、高齢者の見守りを積極的に行っています。しかし、それと同時に、村に新しい人が入ってくることに對しての思いを何うと、「そりゃ大歓迎だべ」と、力強くおっしゃいました。「やっぱり子供はいいよな、運動会はやるけど、今は子供が少なくて村民大会のようなものだし…」と、多くの子供たちの声が再び村中に響き渡るのを心待ちにしています。

東京から来た私たちのことも、お忙しい中いつも気にかけてくださり、強くて、温かい、お父さんのような存在です。

三瓶保彦さん



### 人のつながり——

秋元英男さんは、農事組合法人「農業大楽」理事をされています。震災後、川内村では2013年からお米作りを再開し、現在4区にある田んぼ約50ha中20haはこの法人で運営しています。

また、野菜などの自給自足は村の皆さんの生活の一環となっており、そうした土地の手入れも生きがいになっているそう。それゆえ、震災時、避難先ではそれができなくなるので、認知症になる人も出たそうです。秋元さんに村での生活をお聞きしたところ、大家族の良さについてお話ししてくださいました。

家にお父さんお母さんだけでなく、おじいちゃんおばあちゃんも一緒にいることで、子育てに余裕が生まれる。「逃げ道って子どもに必要なんだよな、やっぱり。」

しかし、震災をきっかけに、そうした世帯は減少しています。小さい仮設住宅で暮らさざるを得なかった避難生活により、家族が世代別に離れ、そのままというケースが増えているのが現状です。また、村ではみんな顔見知りや挨拶をしよう仲なので、子どもも安心して過ごせるという点も良いところとのこと。

ちなみに、秋元さんの川内村のお気に入りをおうと、「中にずっぱりいる人は意外と分かんない」「でもやっぱり千翁川とかね」と教えてくれました。

秋元英男さん



@fuku.farming.flowers

### YO-TASHI

川内村ではスーパーで使われている；コンビニ。月曜日花を「ふくちゃん」に来てくれる。この詰まった花の数はインスタでチ



### あれ・これ市場

地元の特産品である手打ちそばやお土産としておススメのそばまんじゅうや凍み餅等も買える農産物等直売所。地元で採れた新鮮な野菜やグッズも取り揃えており、観光客も楽しめる場所となっている。



### 不動滝

約20mの滝だが、その凄まじい。何よりも滝を岩の力強さは自然にどのとは信じがたい程だ。剣のようなオブジェがしているが、それも滝のシの1つとなっている。抜無謀なのでやめておこう





# 2019年度（2年目）の活動報告 ②ソフィア祭

## 【開催期間】

2019年11月2日（土）～2019年11月4日（月）

※福島県飯舘村で活動している上智大学生の別グループとの合同企画

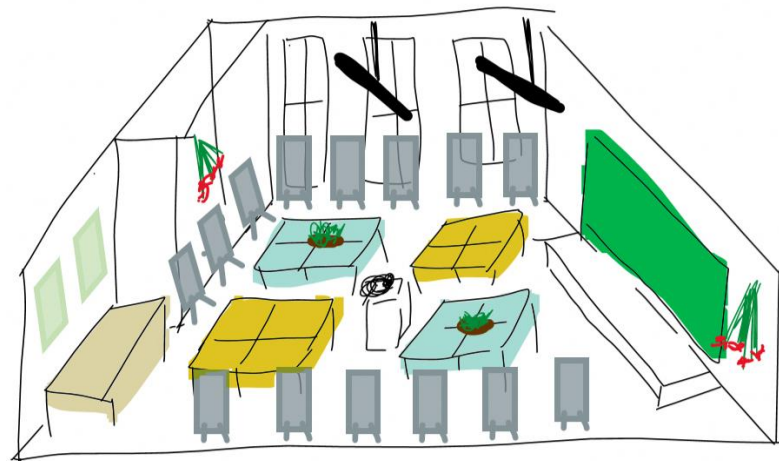
## 【1人でも多くの人に川内村を知ってほしい】

- ・ 大学にとって大きなイベントの1つ
  - 学生に限らず見てもらえる
  - イベントということで気楽さがある
- ・ 留学生が多い
  - 田舎に関心がある人も多い
  - 海外の方にも知ってもらえる機会

・ 川内村の空気を伝えたい！

→ 特産品の提供（凍み餅・そば茶）

→ 川内村写真コンクール／活動の様子の写真の展示



・ 「想い」を知ってほしい！

→ 作成した冊子や展示されている写真を通して、川内の方々、私たちの「想い」を説明

・ 来場者の「声」を届けたい！

→ 川内村、福島県へのメッセージを、来場者の方からいただく



# 成果

## 来場者

- ・ 1日平均100人以上の来場
- ・ 子どもからご年配の方まで幅広い年齢層
- ・ 福島県や東北地方にゆかりのある方の他、福島県を訪れたことのないという方も多く来場

## 来場のきっかけ

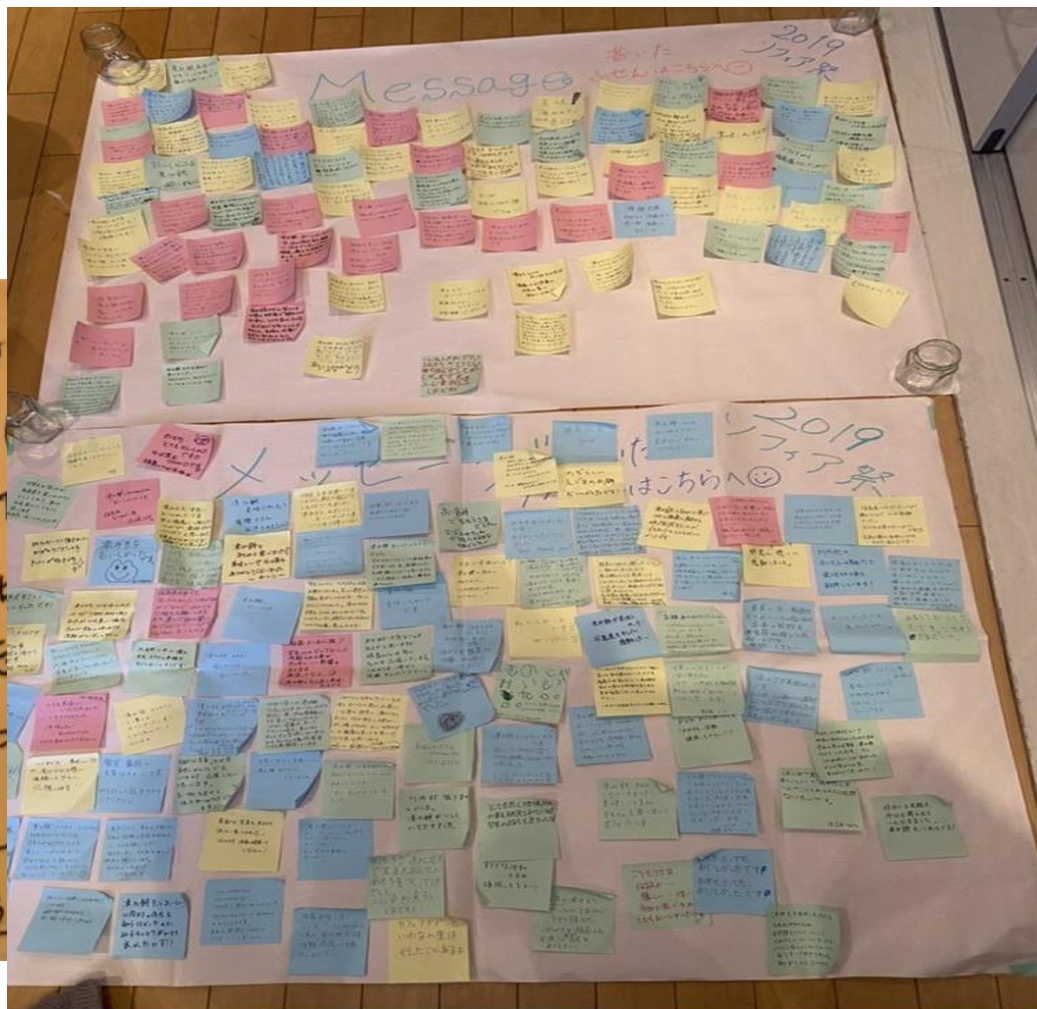
- ・ パンフレットやチラシの「福島」という言葉に惹かれて
- ・ 展示されている「写真」の美しさに惹かれて

また、

- ・ 試食提供で準備していた凍み餅 300人分→最終日まで全て提供
- ・ 冊子もほぼ全て配布

# 頂いたコメント

ニホからの日本を作っていく  
達をまじろを持って応援  
いる姿を拝見し、温か  
ました。何が自分に出来る  
向い続けたいから、3.11を忘  
に、又福島を美しいに見  
けたいと思ひました。  
出会ひに、感謝(2) おはる



ながら、  
いいと思  
て。

！  
した。

# 今後の予定：冊子の更新、配布

目次：

1. 私たちの紹介

2. アクセス

3. 川内村ってこんなところ

4. 川内のご飯

**番外編：川内村のおやつ**

5. 想い

～三瓶保彦さん・秋元英男さん

6. 魅力

7. 川内村の声

8. ソフィア祭での活動

9. あとがき



## 配布予定場所

- ・ 川内村の施設
- ・ 福島県内
- ・ 東京都内のアンテナショップ
- ・ 大学校内のボランティアビューロー

ご清聴ありがとうございました！！

